

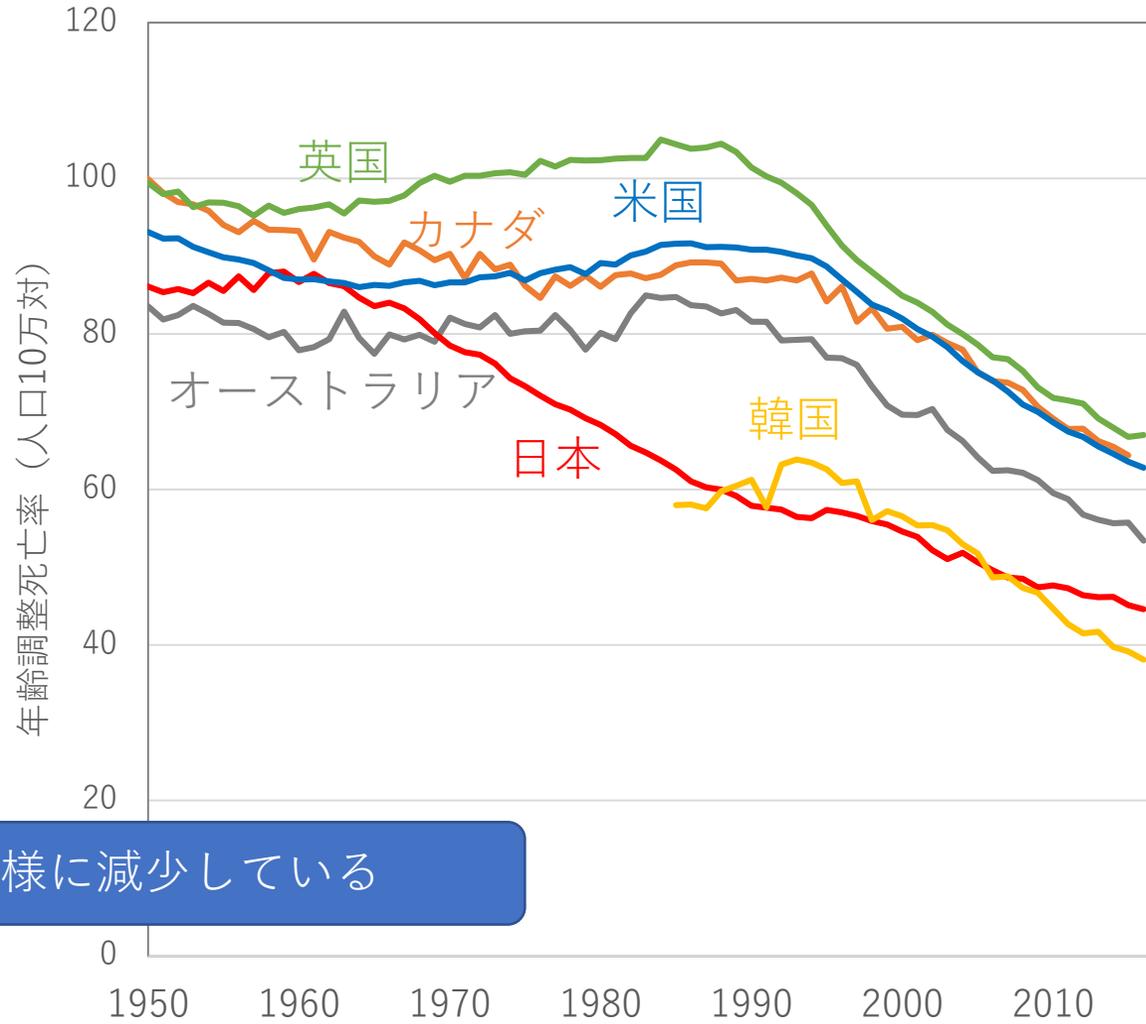
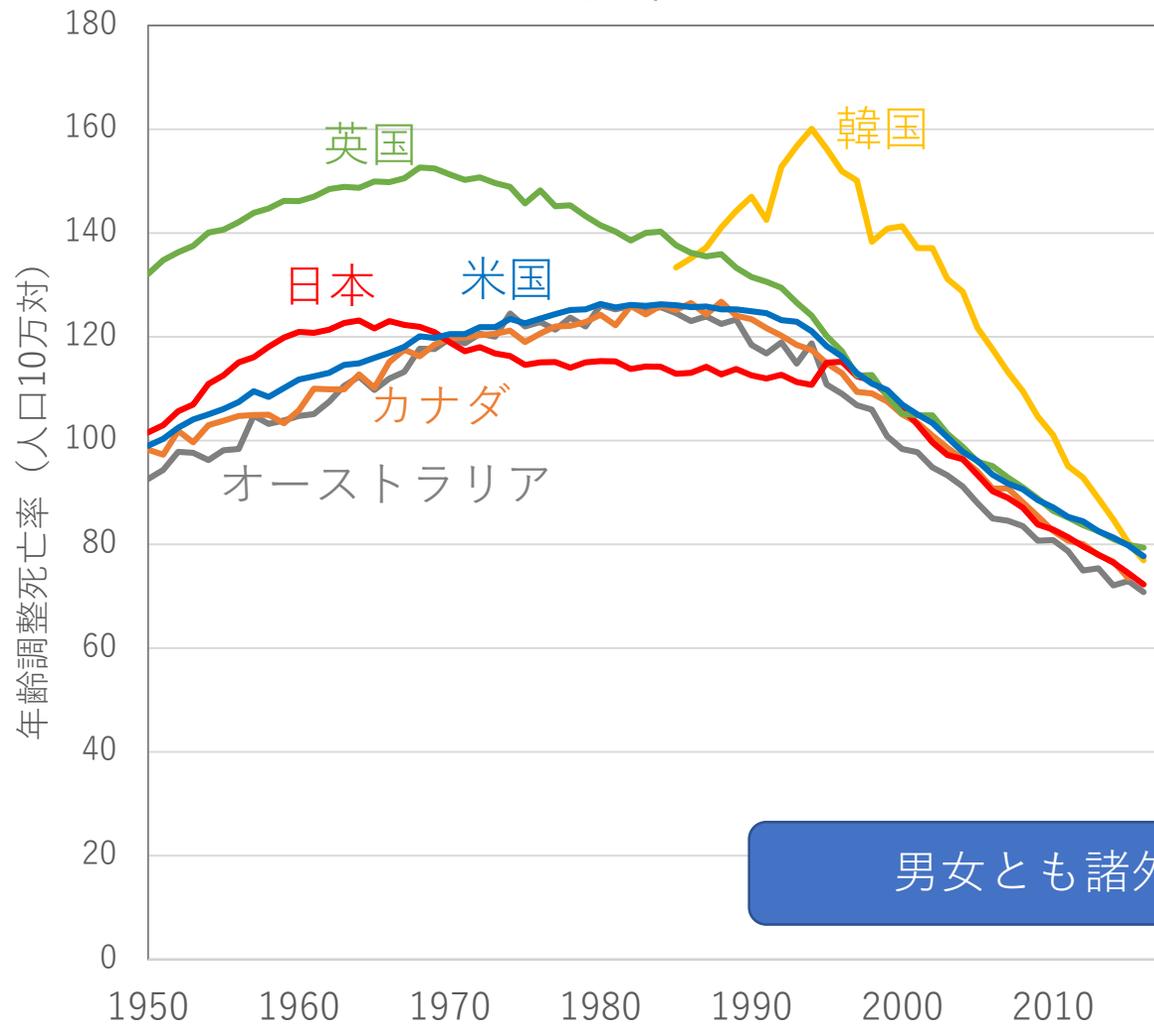
がん年齢調整死亡率の国際比較

2020年度厚生労働科学研究費補助金がん対策推進総合研究事業
「がん対策の年齢調整死亡率・罹患率に及ぼす影響に関する研究」
(研究代表者 片野田 耕太)

75歳未満年齢調整死亡率 全がん

男性

女性



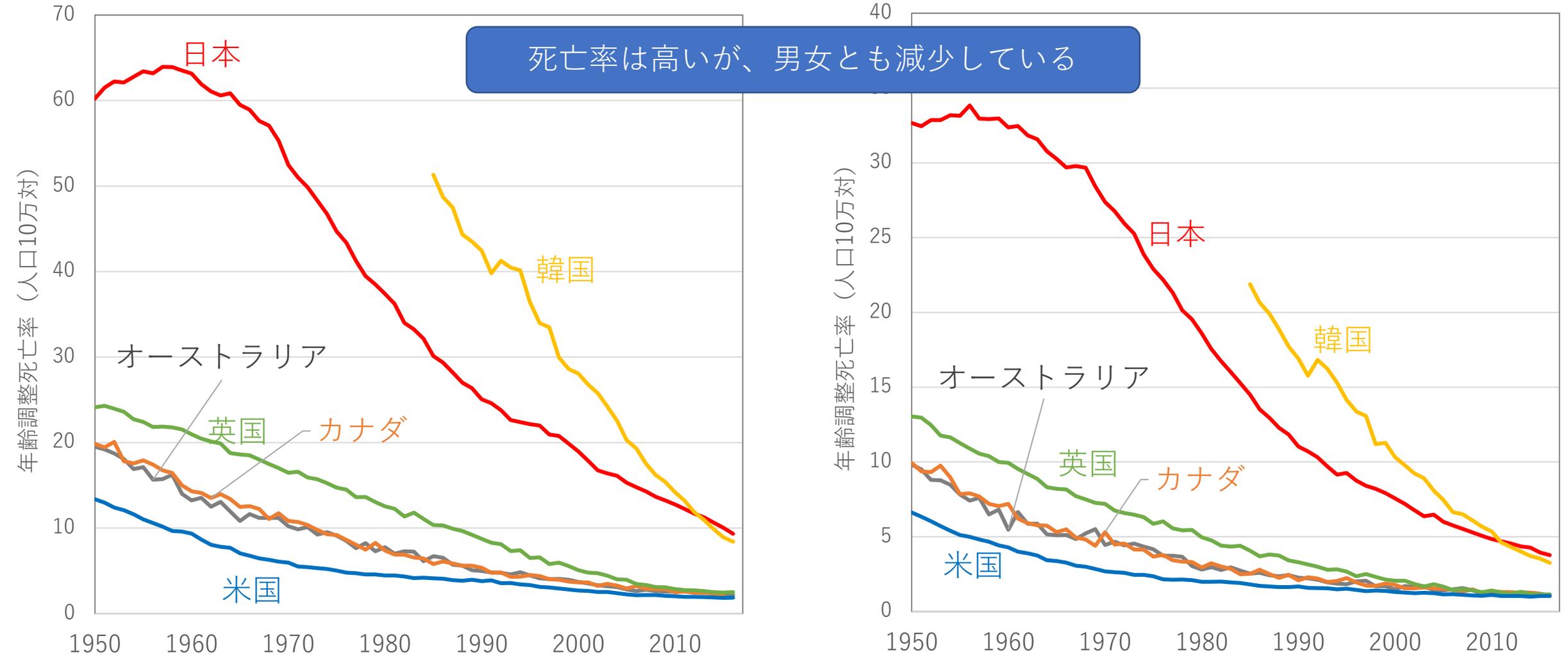
男女とも諸外国同様に減少している

年齢調整は世界人口 (Segi) を使用。男女で縦軸のスケールが異なる。
出典：WHO Cancer Mortality Database (<https://www-dep.iarc.fr/WHODb/WHODb.htm>)

75歳未満年齢調整死亡率 胃がん

男性

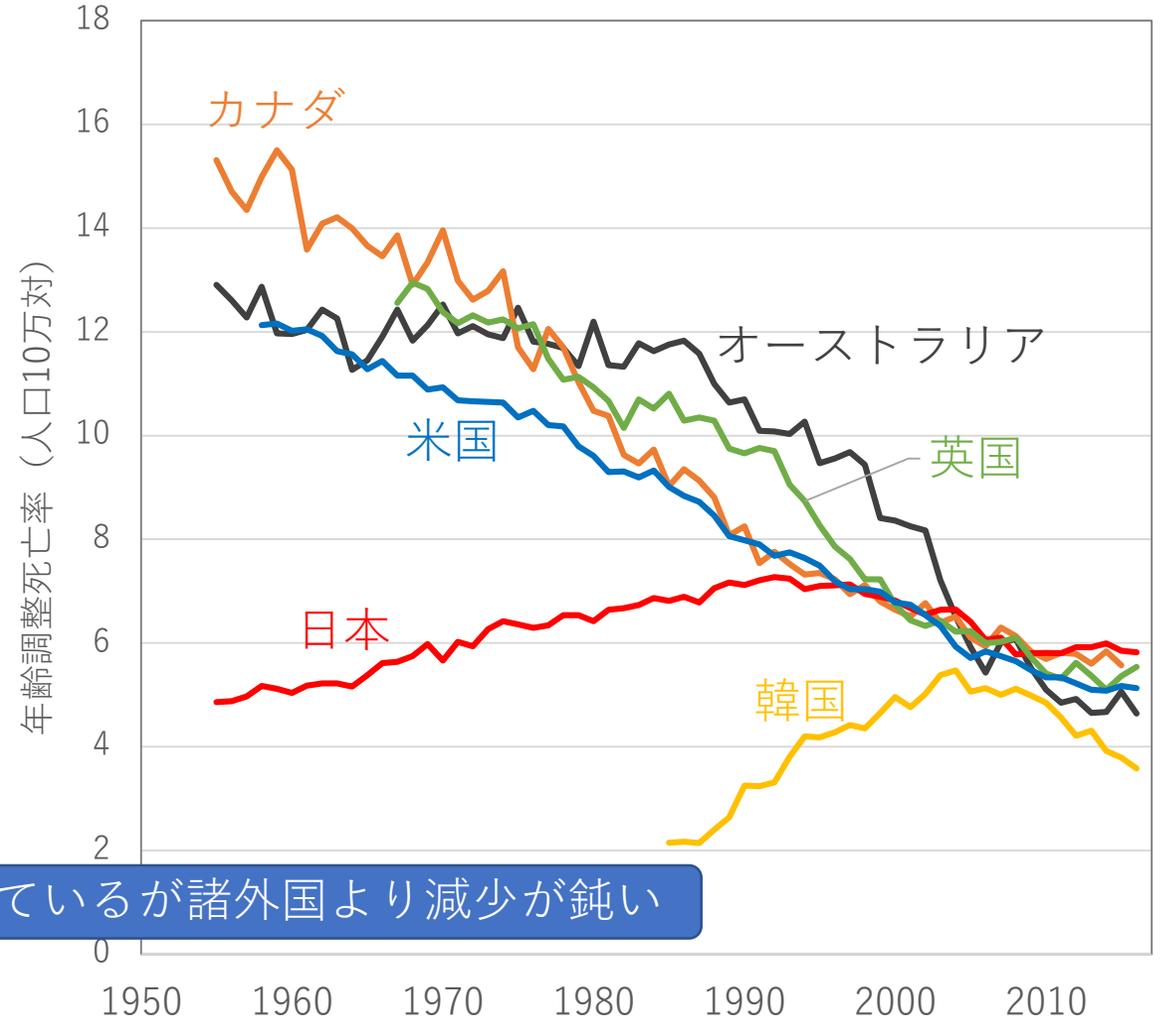
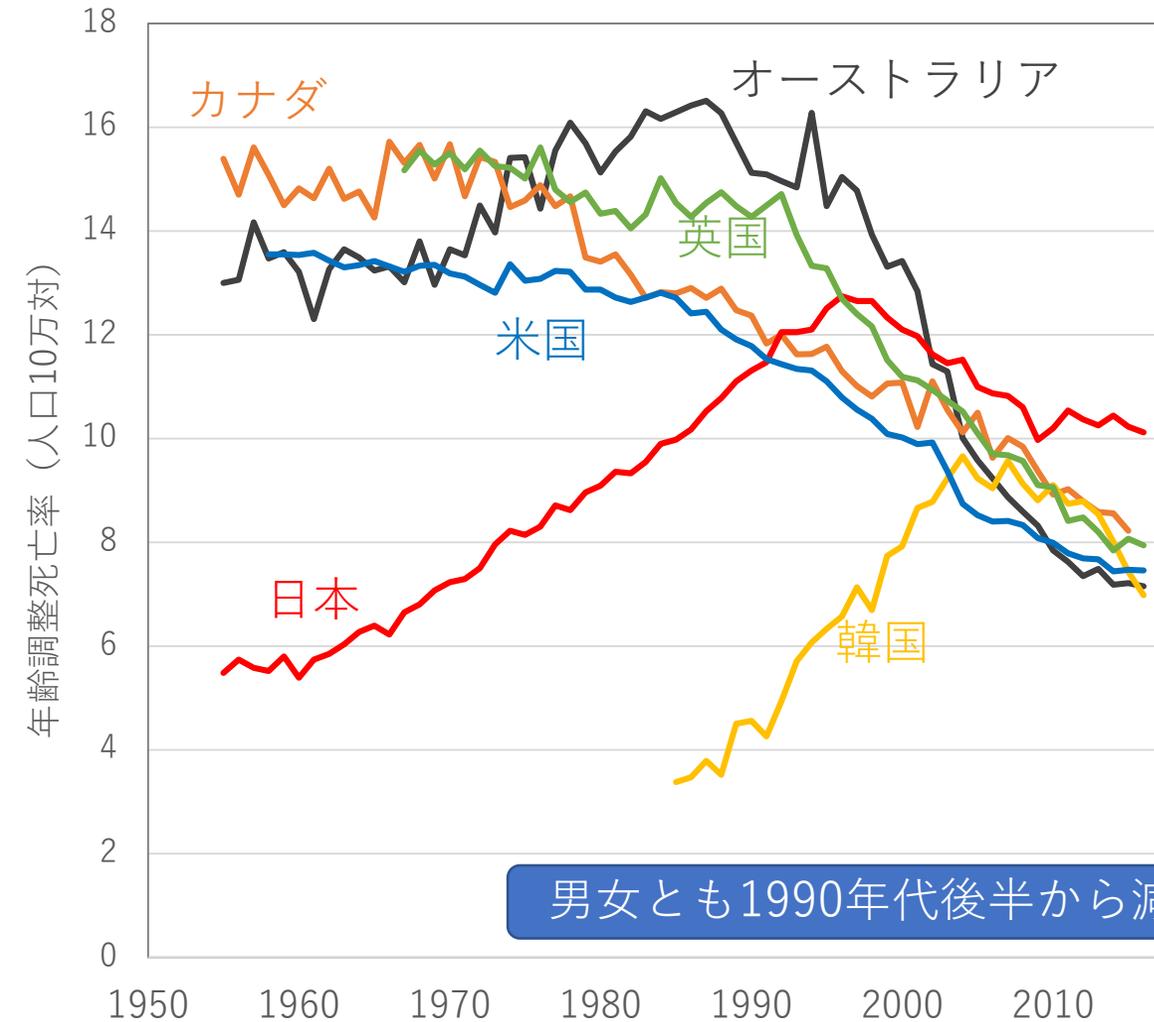
女性



75歳未満年齢調整死亡率 大腸がん

男性

女性



男女とも1990年代後半から減少しているが諸外国より減少が鈍い

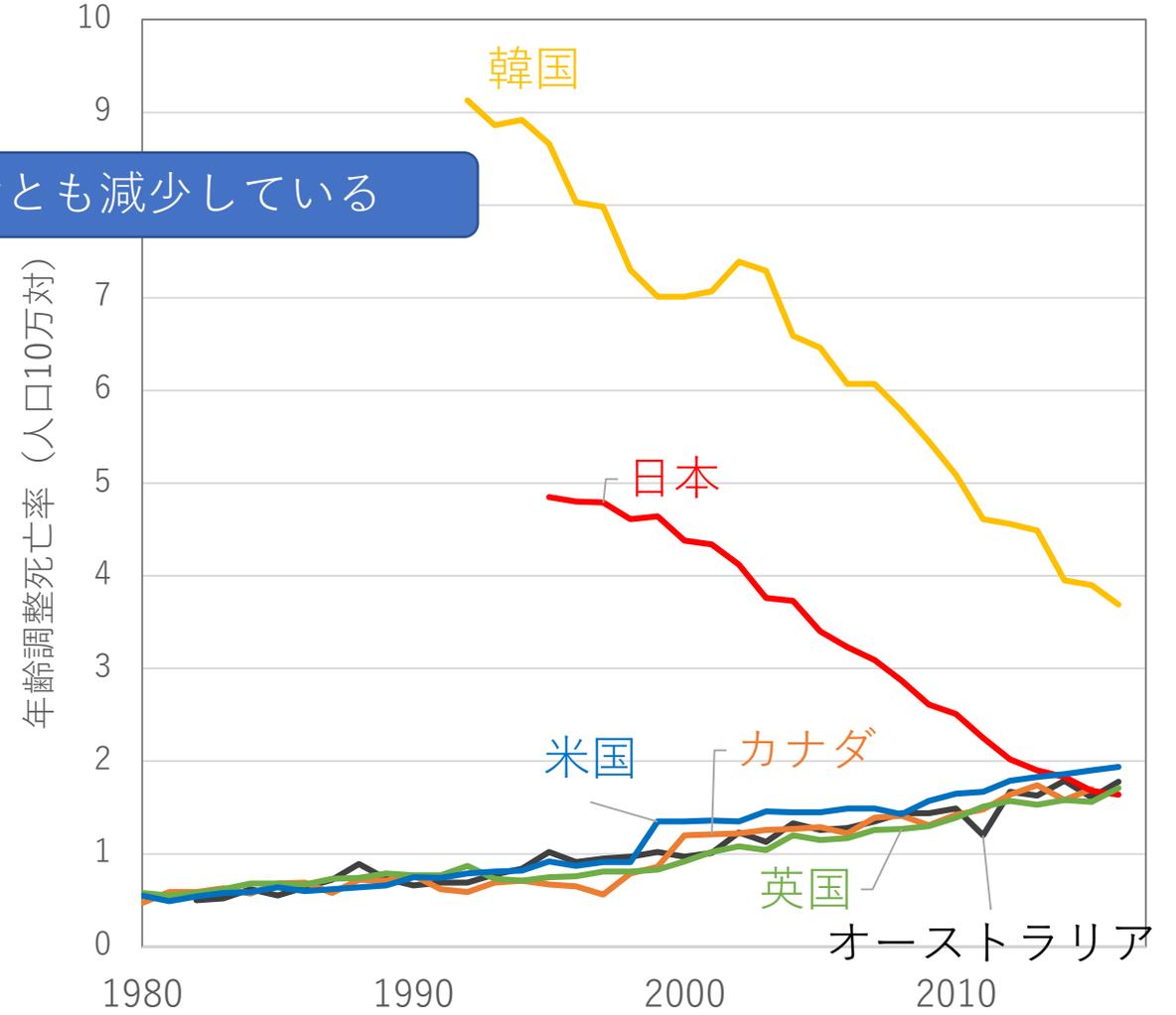
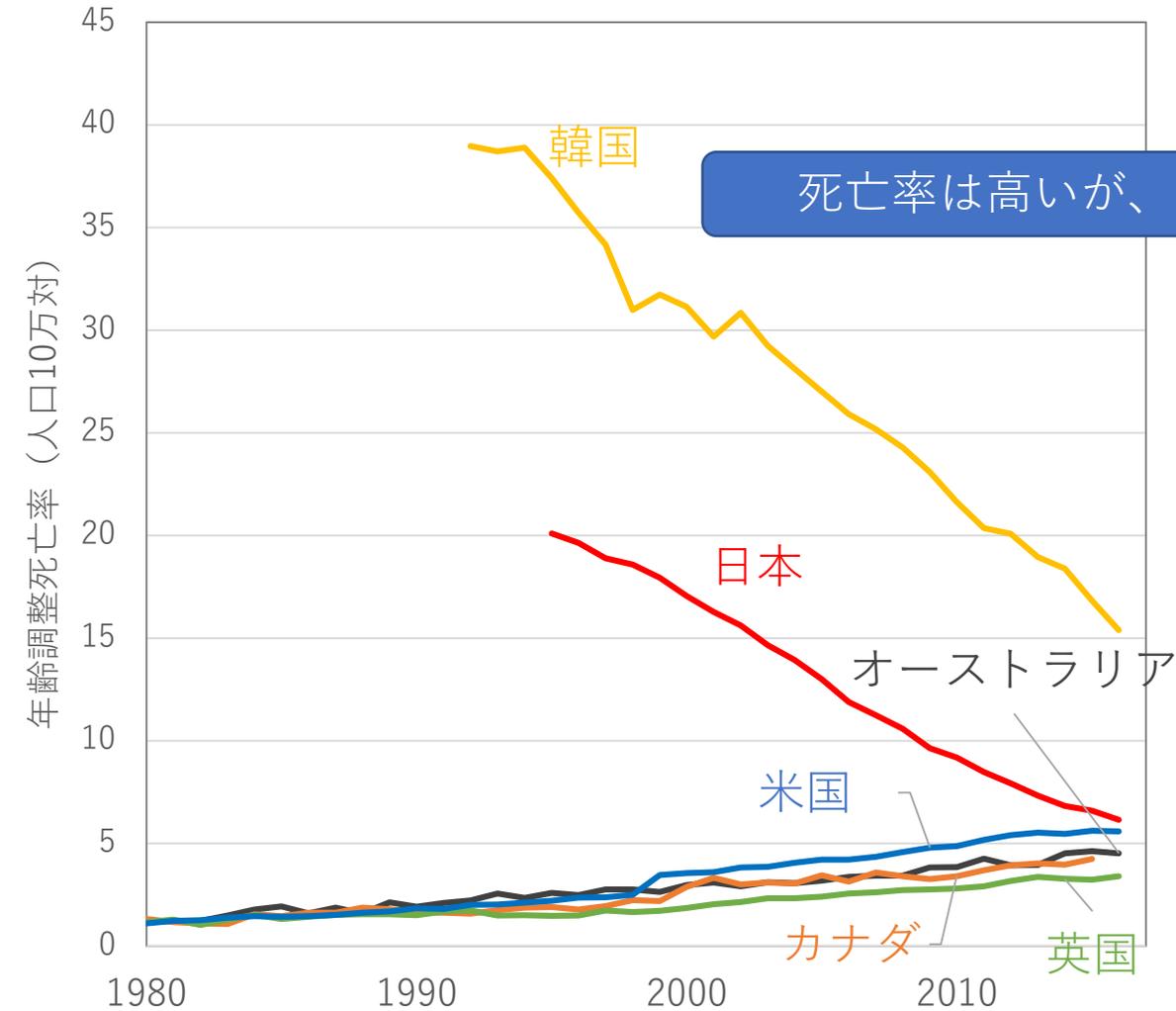
年齢調整は世界人口 (Segi) を使用。

出典：WHO Cancer Mortality Database (<https://www-dep.iarc.fr/WHOdb/WHOdb.htm>)

75歳未満年齢調整死亡率 肝臓がん

男性

女性



死亡率は高いが、男女とも減少している

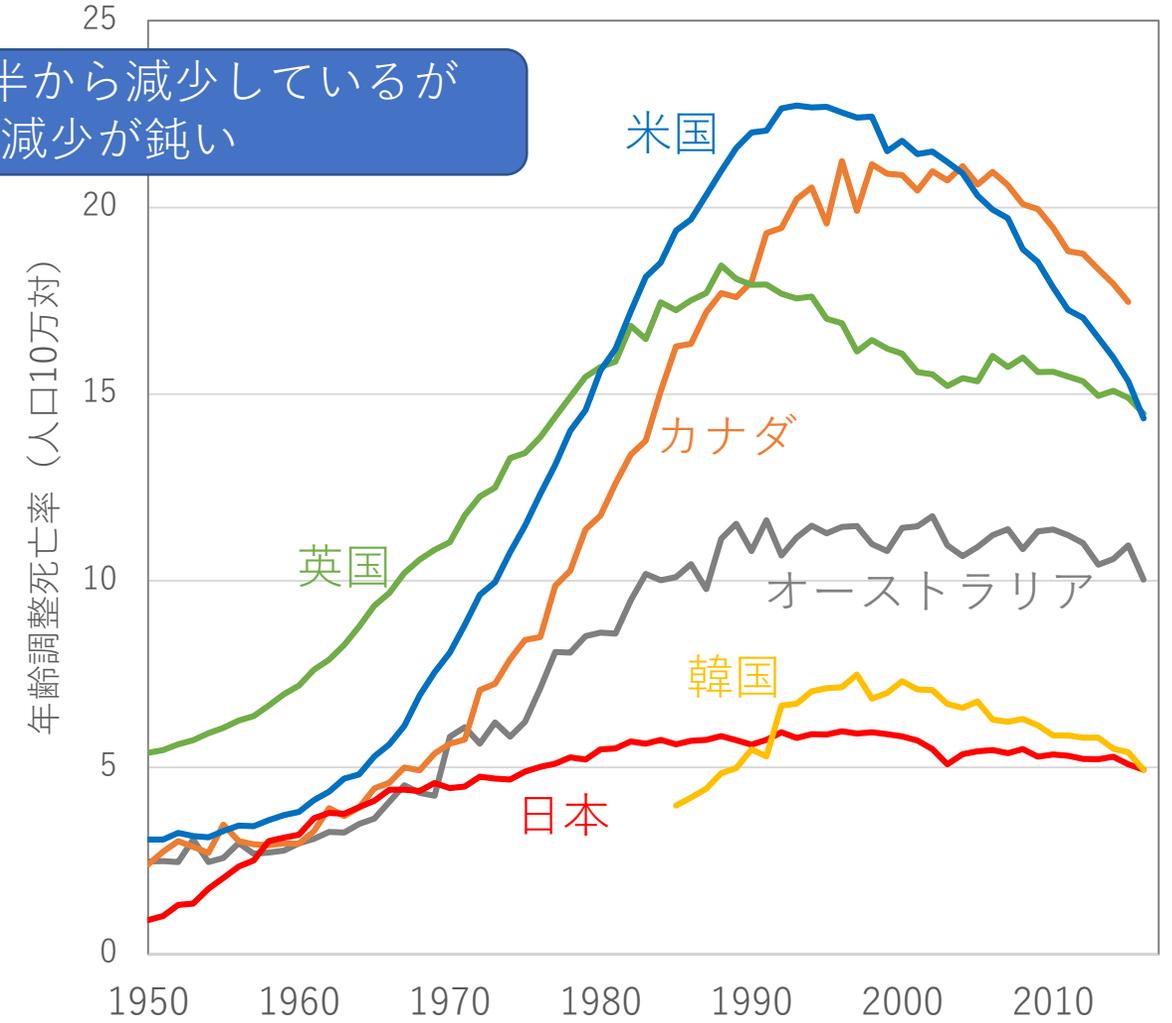
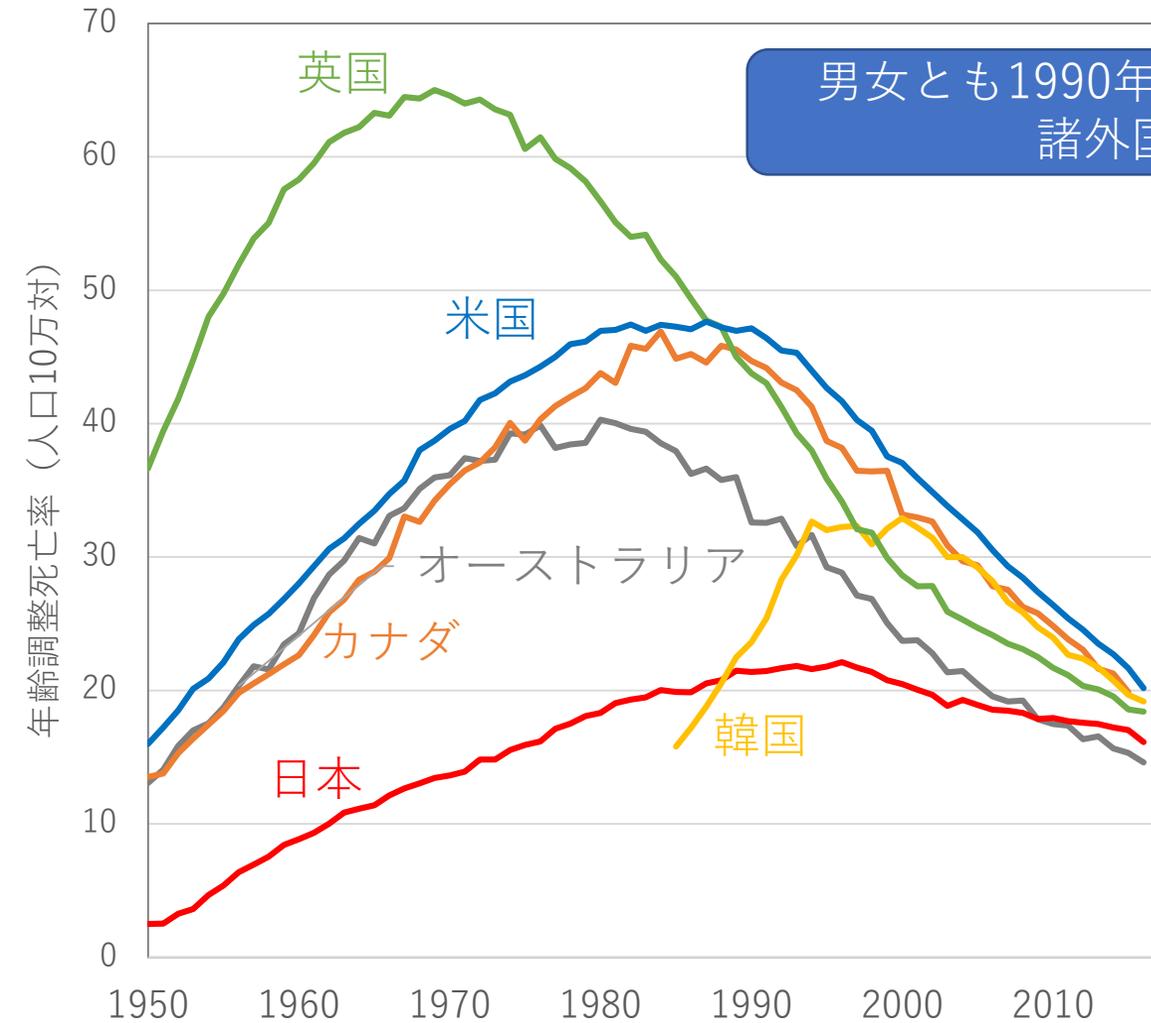
年齢調整は世界人口 (Segi) を使用。男女で縦軸のスケールが異なる。
出典：WHO Cancer Mortality Database (<https://www-dep.iarc.fr/WHODb/WHODb.htm>)

75歳未満年齢調整死亡率 肺がん

男性

女性

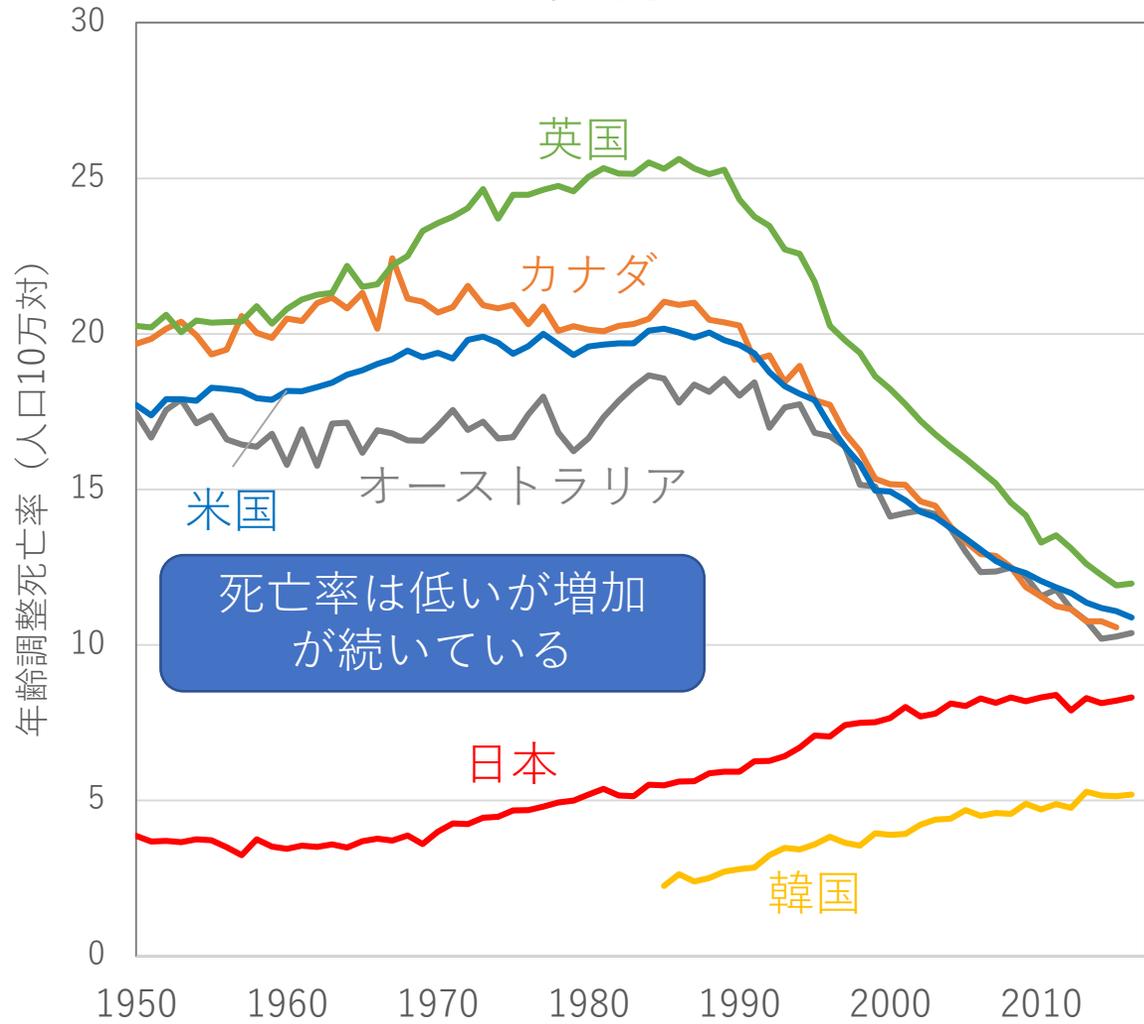
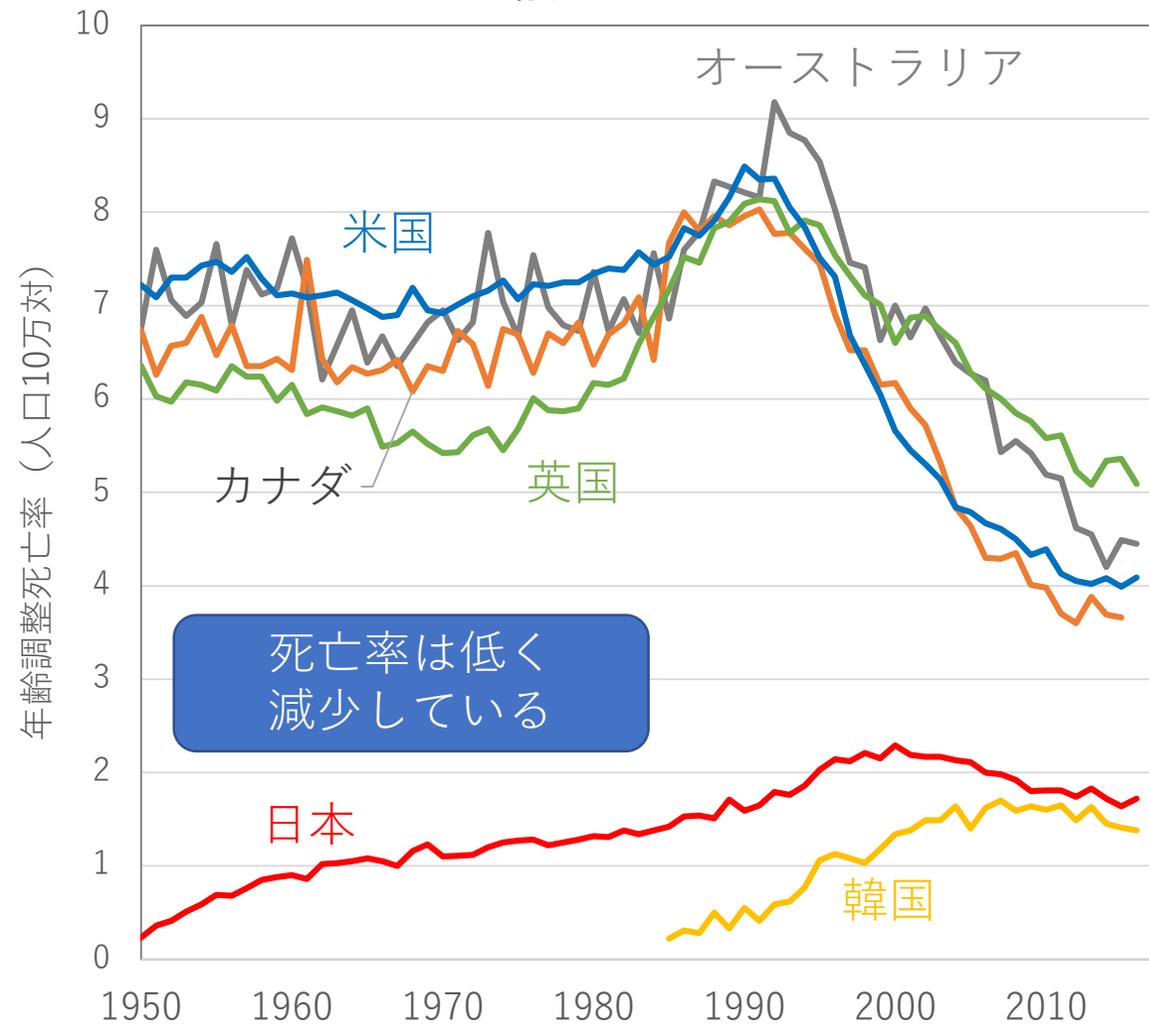
男女とも1990年代後半から減少しているが
諸外国より減少が鈍い



75歳未満年齢調整死亡率 前立腺・乳がん

前立腺がん

女性乳がん



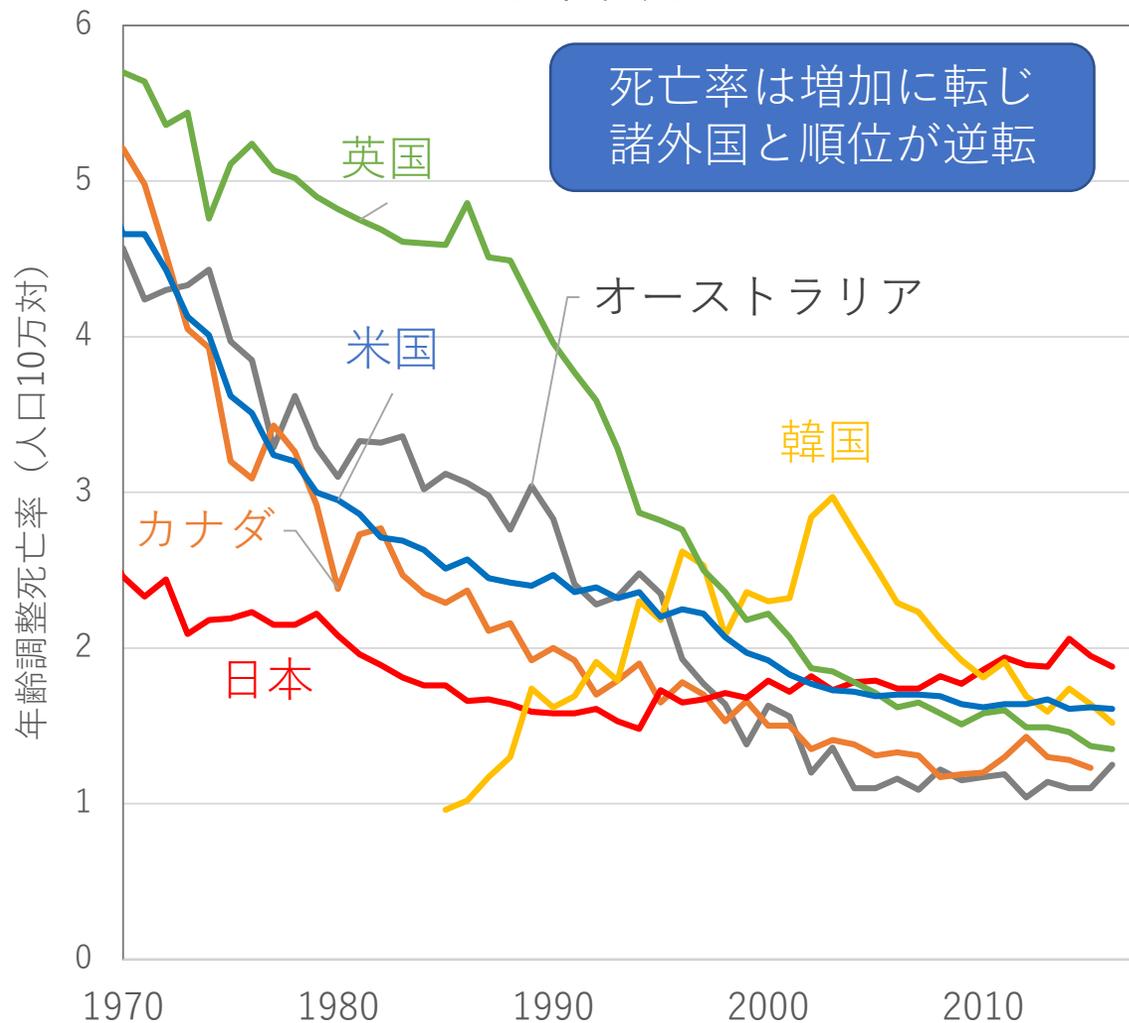
年齢調整は世界人口（Segi）を使用。左右で縦軸のスケールが異なる。

出典：WHO Cancer Mortality Database (<https://www-dep.iarc.fr/WHODb/WHODb.htm>)

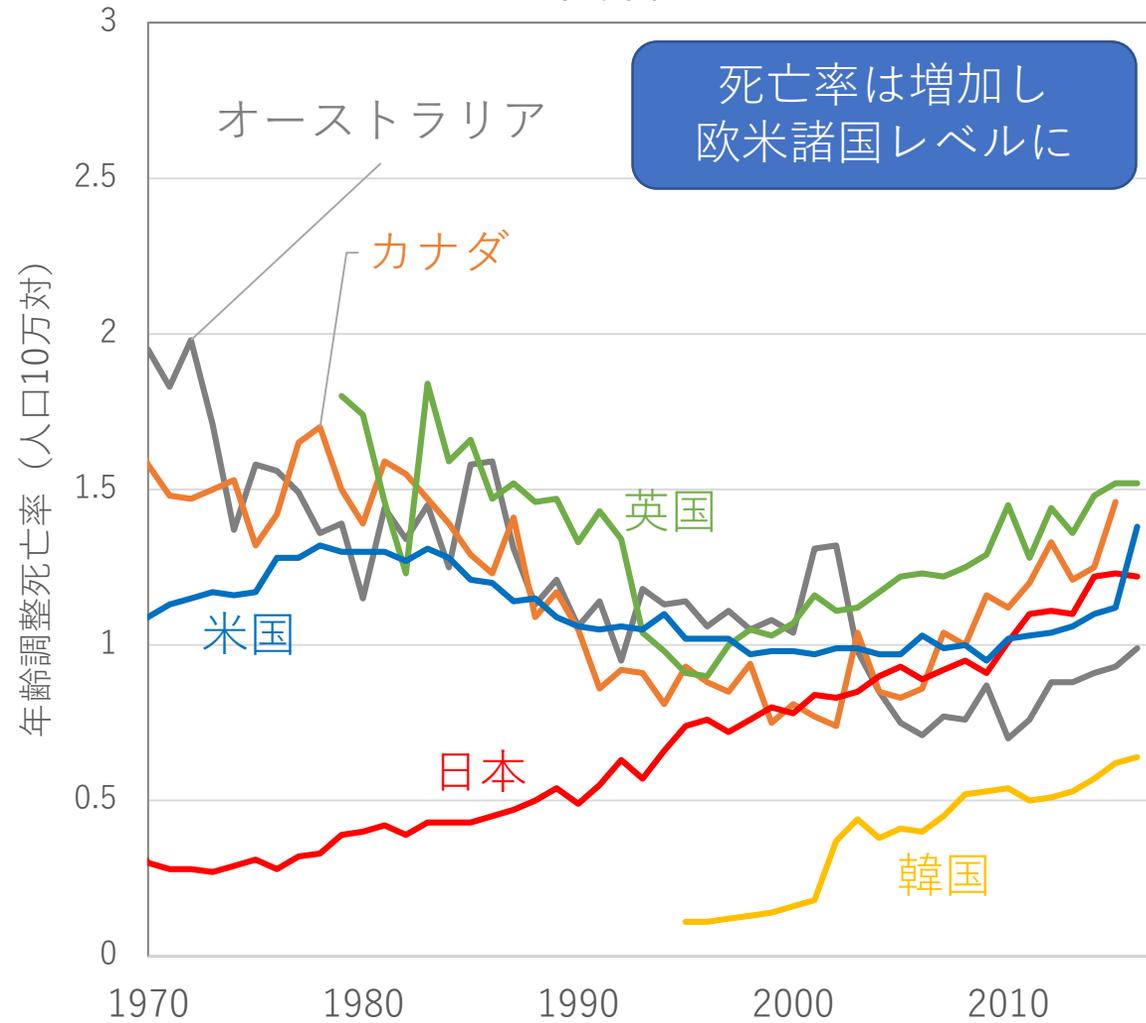
75歳未満年齢調整死亡率

子宮頸がん・体がん

子宮頸がん



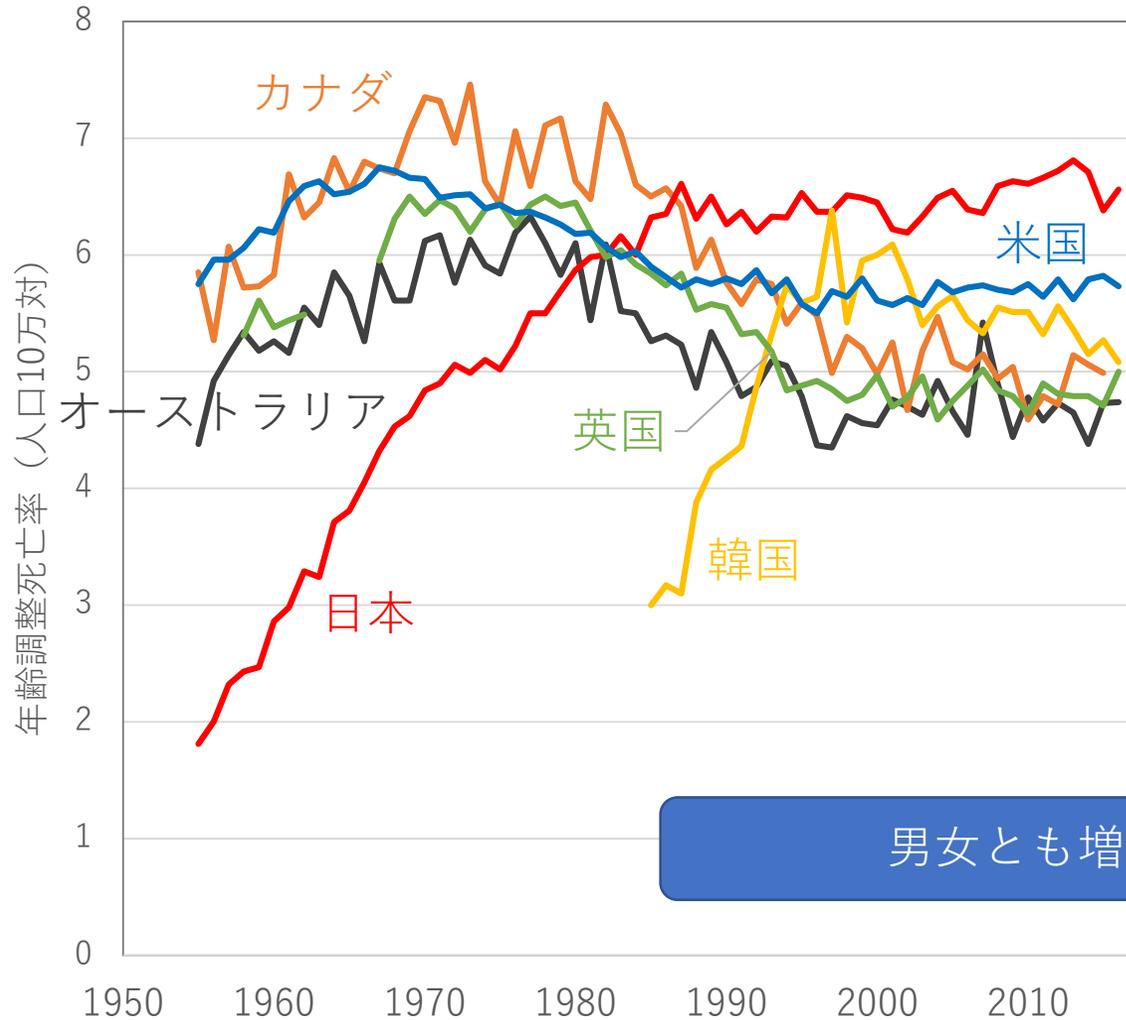
子宮体がん



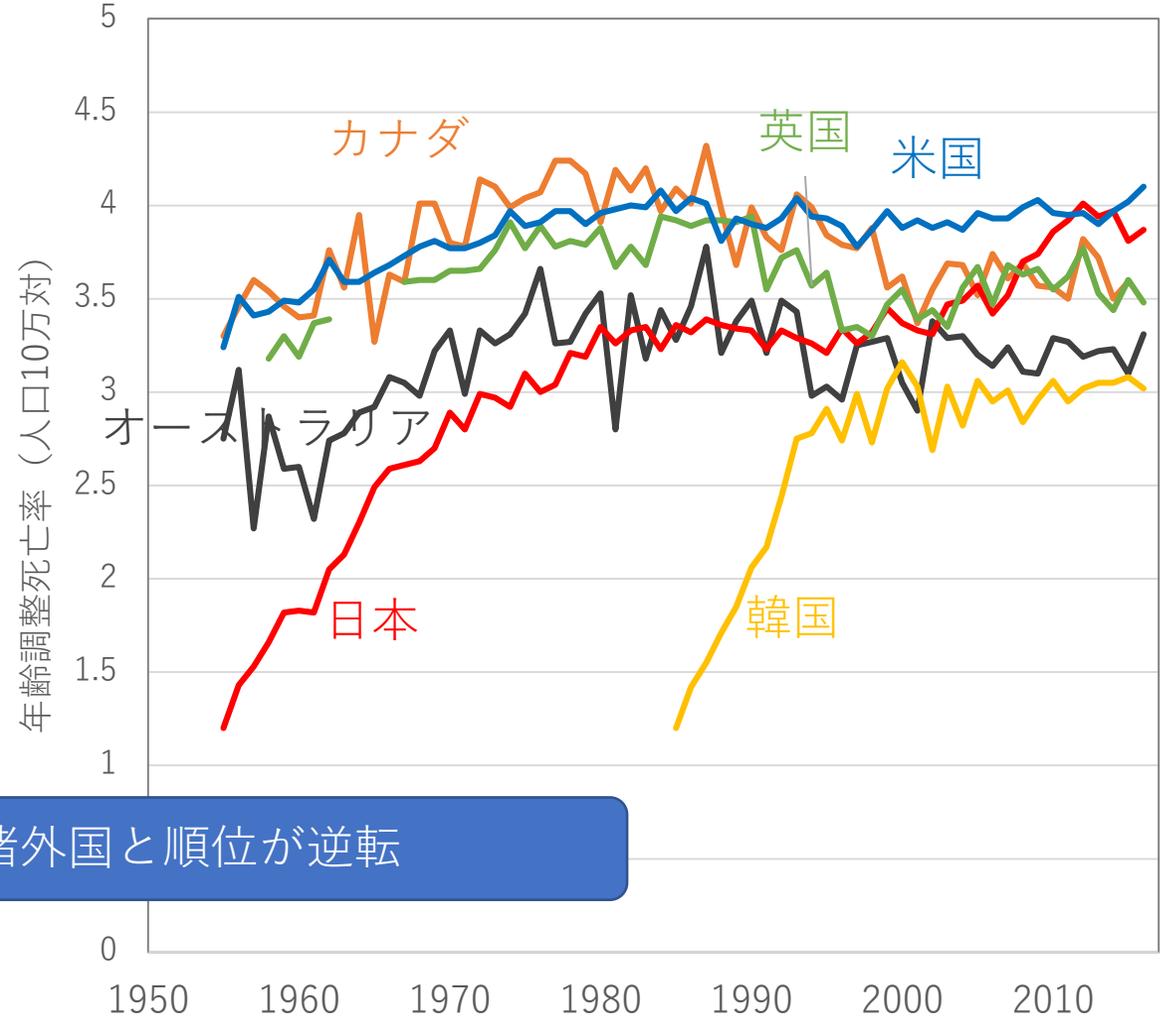
年齢調整は世界人口 (Segi) を使用。左右で縦軸のスケールが異なる。
出典：WHO Cancer Mortality Database (<https://www-dep.iarc.fr/WHODb/WHODb.htm>)

75歳未満年齢調整死亡率 膵がん

男性

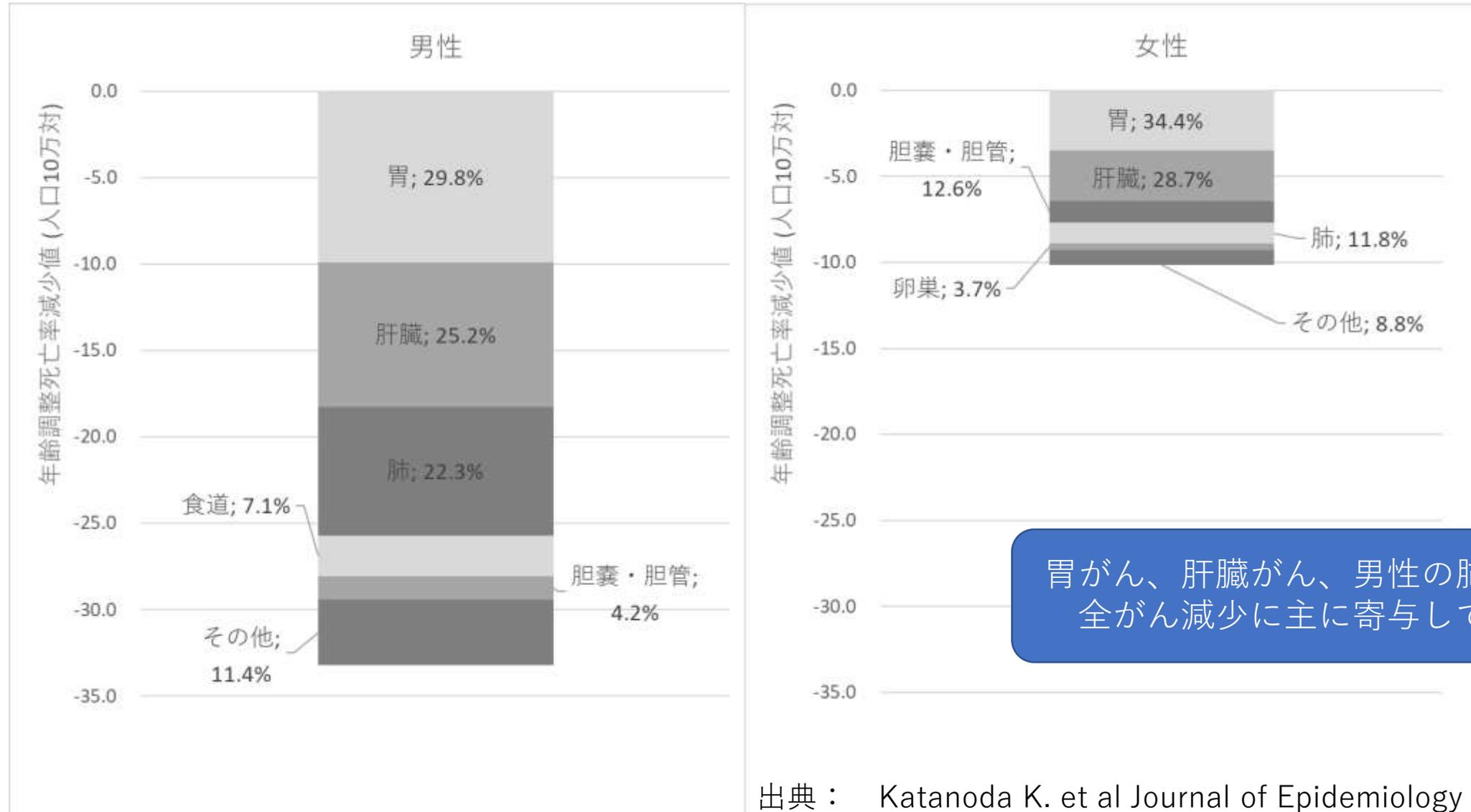


女性



男女とも増加し諸外国と順位が逆転

日本の全がん年齢調整死亡率減少に寄与した がん種の内訳（2009～2018年）



がん年齢調整死亡率の国際比較のまとめ

- 全がんの年齢調整死亡率は諸外国と同様に減少している
- この減少には胃がん、肝臓がん、男性肺がんが主として寄与している
- 大腸がん、肺がん、女性乳がんは欧米諸国より減少率が鈍く、かつて欧米諸国より低かった死亡率が逆転、あるいは同レベルになっている
- 子宮頸がんは諸外国と対照的に増加に転じている（近年は韓国より高くなっている）